

# 紗枝

(31) (ふたなり)

成年向





紗枝おばさんが  
また泊まりに来た。

いつからかおばさんの  
巨乳がとてもしやらしく  
見えるようになってしまい

自慰を覚えた

妄想だけで止まらず  
今回の泊りでつい  
おばさんの下着に  
手をつけてしまった。

絶対にダメだと  
思えば思うほど  
誘惑に勝てなかった




あら？待って  
その手のモノ：



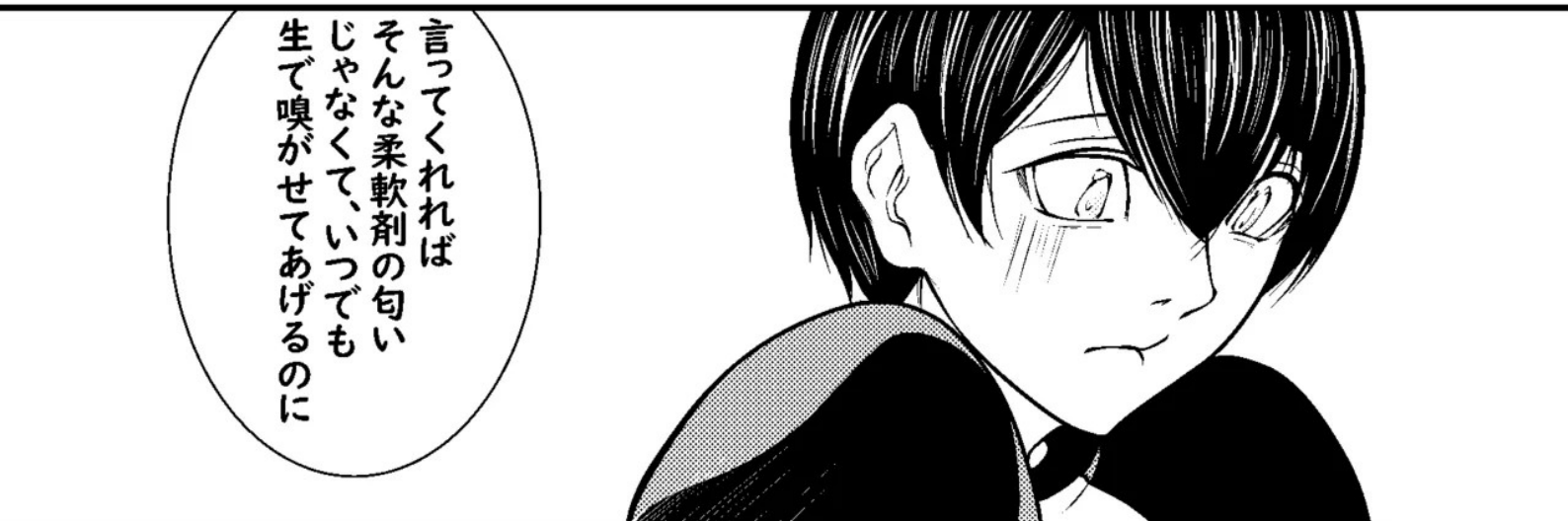
海くん、暇？  
一緒にゲームしようよ

ああ、ごめんっ  
海くんもそういう  
お年頃になったのね

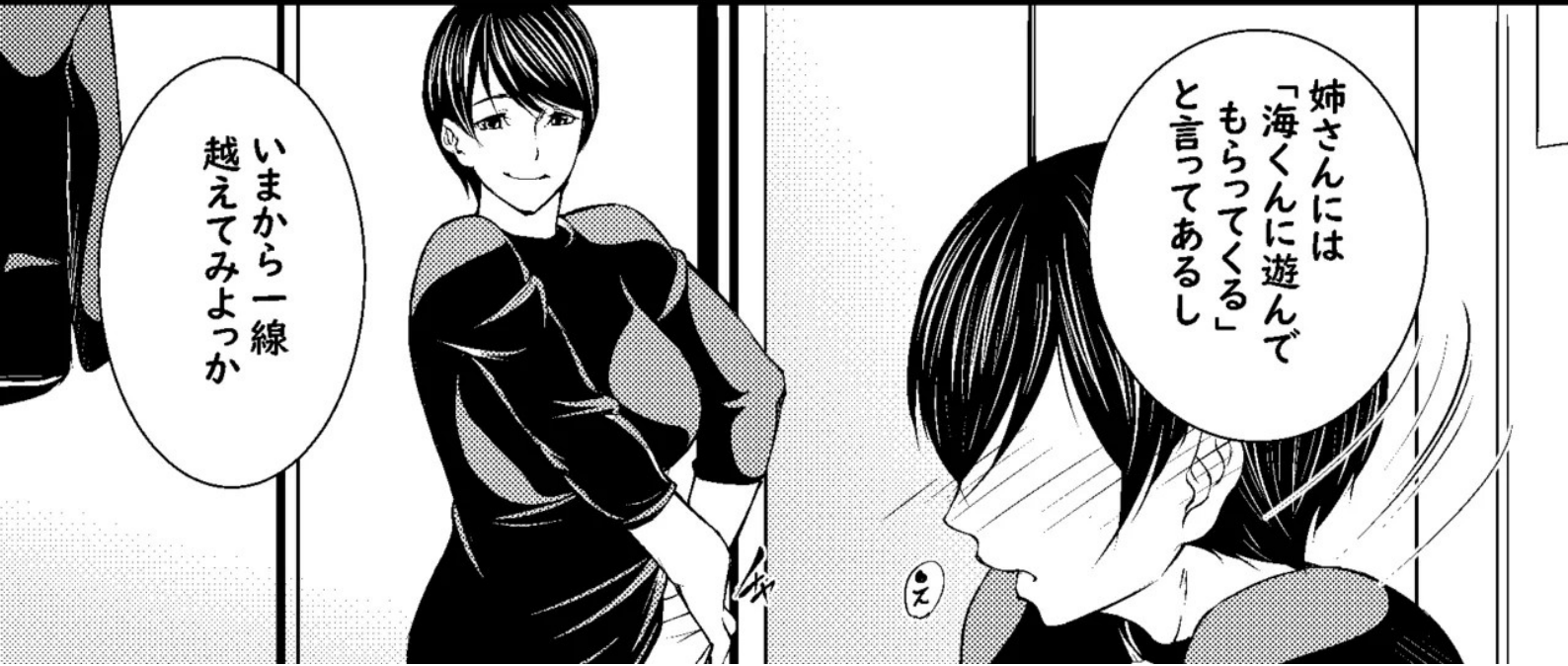


へえ、かわいいマネ  
するのね


それってやっぱり  
えっちな妄想の相手は  
「私」なのよね  
ドキドキしちゃう



言ってくれれば  
そんな柔軟剤の匂い  
じゃなくて、いつでも  
生で嗅がせてあげるのに



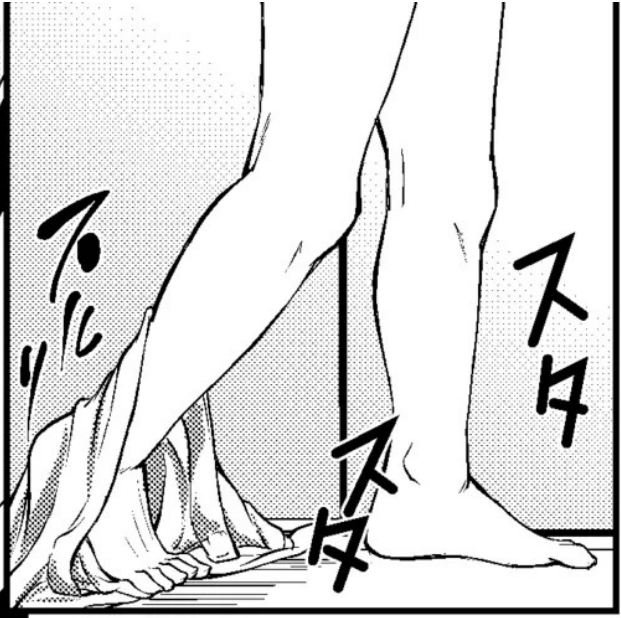
姉さんには  
「海くんに遊んで  
もらってくる」  
と云ってあるし



いまから一線  
越えてみよっか



海くんが  
脱がせてみる？



残り一枚



?!

?!



ほら、おばさんの  
ありのままよ

生の感触は  
すごいでしょう



もうちよつとこう  
順番に見て欲しかった  
想いもあるけど

海くんのおなにー  
目撃した瞬間から  
恥ずかしながら  
おばさんもフル勃起  
しちゃって

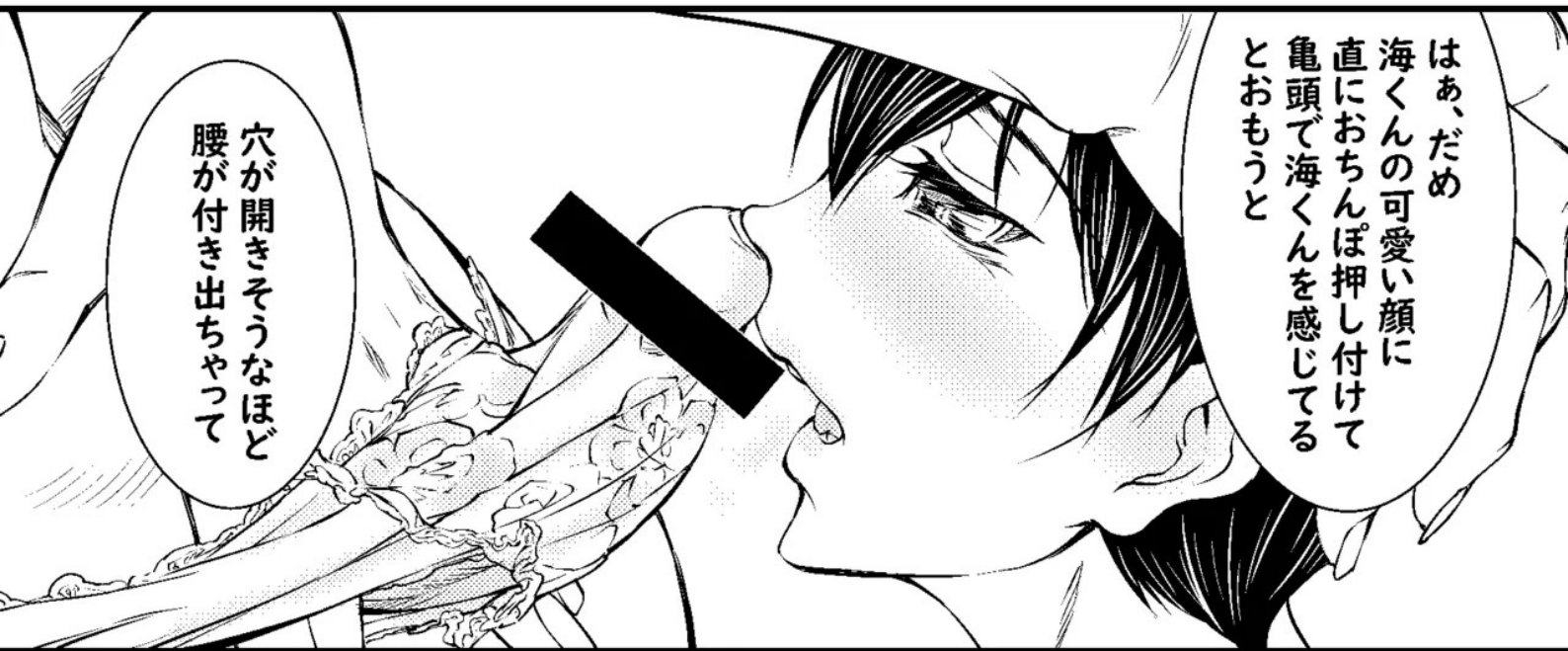


カウパーも止まらないし  
めっちゃ発情してる匂いとか  
色々刺激が強いかもね

ゆっくり...少しづつ  
深呼吸して肺の底まで  
吸い込んで



と言いつつ  
おばさんのこすり付ける  
腰の動きは止まらない  
んだけど。ごめんね



はあ、だめ  
海くんの可愛い顔に  
直におちんぽ押し付けて  
亀頭で海くんを感じてる  
とおもって

穴が開きそうなほど  
腰が付き出ちゃって



あら、  
こぼれちゃったね



ん

ほん

ほらあ指を  
しやぶるよ  
うなものよ

あら、汚ってたわりに  
舌先が這い回って食欲に  
感触を確かめてるわね

あ、そこ  
もっと舌当てて

いい子ね。まずは  
カリまで啜えて

ゆっくり抜き差し  
してあげるから  
唇と舌で感じて

かは

かは

ああ、ん、海くんの  
クチマ〇コ  
処女だから  
ムチャでできなくて  
もどかしいわ

はっはっは

はっはっは



フェラしながら  
海くんのおちんぽ  
ビンビンじゃない

○ニのくせに  
おちんぽ啜える  
気持ちよさに  
目覚めちゃって



ちよつとだけ  
ちよつとだけじぶん  
動かしてみても

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ

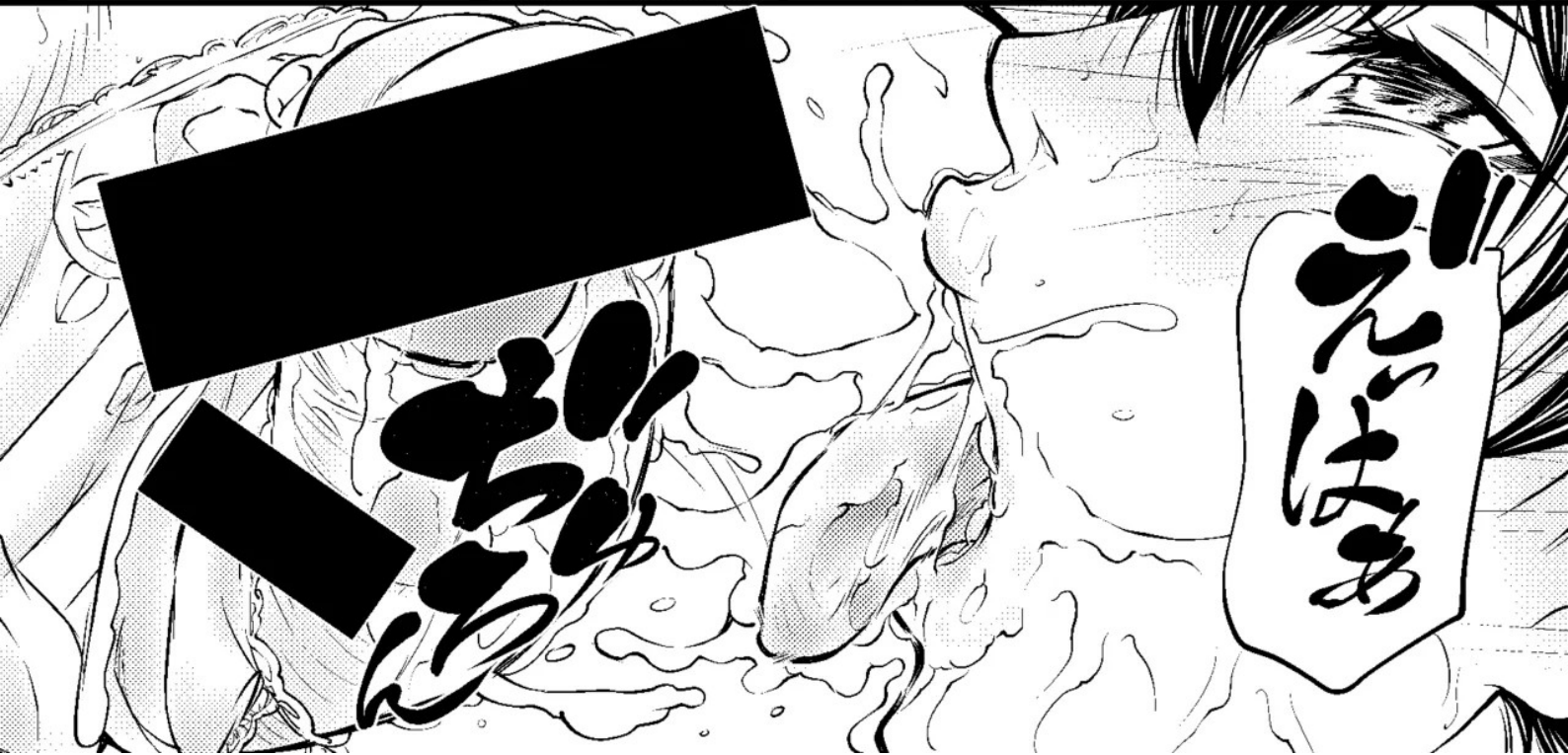


あっ

あっ

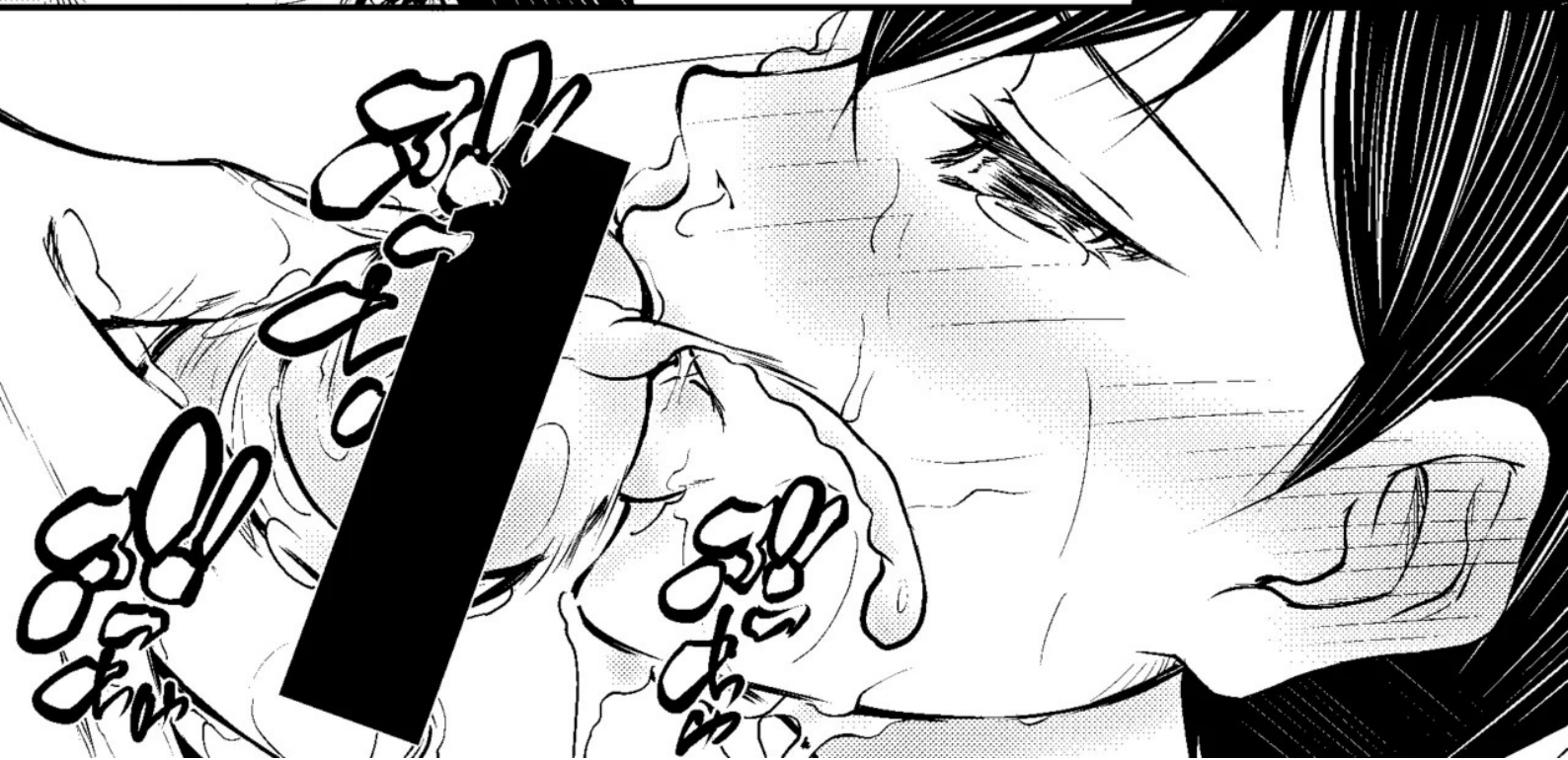
ごめんね  
ギリギリまで我慢  
してたら、ひとこと  
断る間がなかったわ

ぜんぶ飲んで



んはあ

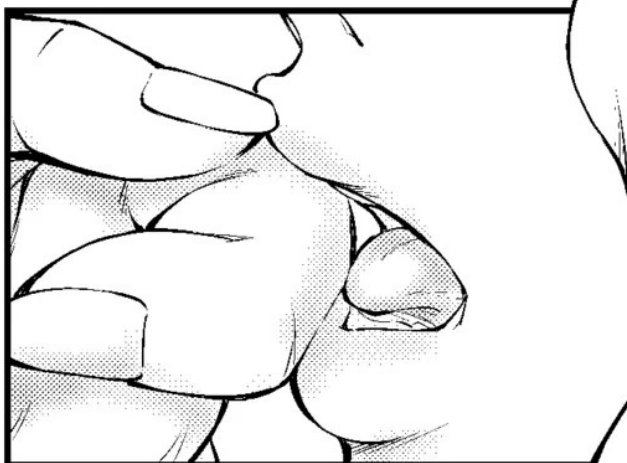
んはあ



どうだった？  
おばさんの  
ザーメンの味は

啜えたまま  
飲み込むのは  
むずかしかったかな？

顔、べっとべとだね



よく味わって  
みて





枕にたっぷり  
なすつといて  
あげるね



こぼしちゃったザーメンは  
おばさんのおま〇この  
匂いといっしょに

なんでも受け入れ  
ちゃうくらい  
好いてくれたのね

じゃあお礼に



夜、顔をうずめて  
夢のなかまで  
おばさんに侵されたら  
嬉しいでしょ



想像して興奮しちゃった？  
おちんぽびくびくしてる

いいよ。えっちな海くん  
とつてもかわいくて。  
夢精できたら見せに  
きてね



おなにーの邪魔した  
ときからずっと勃起  
したままだから  
カウパーも凄いこと  
なってるわね



このままイくまで  
触ってあげる

掌に吸い付くような  
握り心地…



やってくれたわね



潤滑剤もたっぷりだし  
とことんいっちゃおう  
かしら？

ぬいっ

こんなえっちな求愛  
されたら反射的に  
勃起しちゃうじゃない

はあ、今日はほんと  
なんて日かしら

目の前の光景と  
期待感だけで  
射精してしまいそう







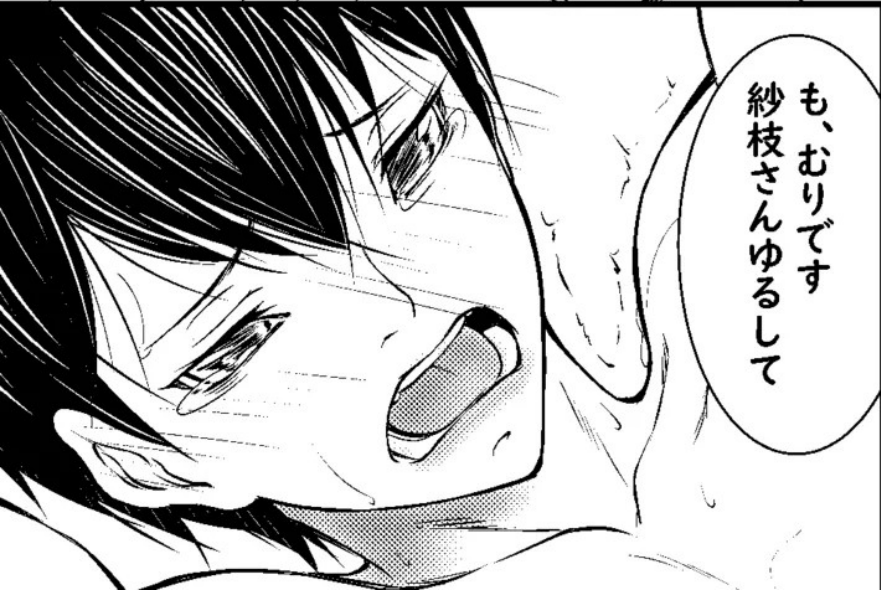
ほら、おさんのおちんぽ  
ぜんぶはいつてくの  
わかる？こわいこと  
なかったでしょ





おばさんはこわいくらい  
全身が敏感に海くんを  
感じようとしてて

同時に猛り狂いそうに  
なる衝動も怖いくらい  
あっていまにも全力で  
腰を打ち付けたいのだけど



も、むりです  
紗枝さんゆるして



してもよい？

そうね。じぶんでも  
どうなってしまおうか  
わからないから  
やっぱり、海くんに  
おまかせしようかしら

うわあ

あ





抜いて逃げ出そうと  
すると、おちんぽが  
おっばいにさえぎられて  
腰が抜けてを繰り返すから

お

おは

おは

お

お

お

お

お

お

お

お

お

お

お

お





しんああ

三三三

あま



お尻でもおちんぽでも  
いっぱいイけたね  
えっちな海くんの身体は  
気持ちよくなれる才能に  
あふれてるわね

華奢な身体に  
すごいポテンシャル

おばさんのおちんぽとの  
相性もぴったりで  
こんなにすんなり  
受け入れてくれるとは  
おもわなかったわ

今回のお泊りは  
3日あるから

海くんのアナルには  
おばさんのおちんぽの  
形をすっかり記憶して  
次に会うまで忘れないように  
しといてあげるね